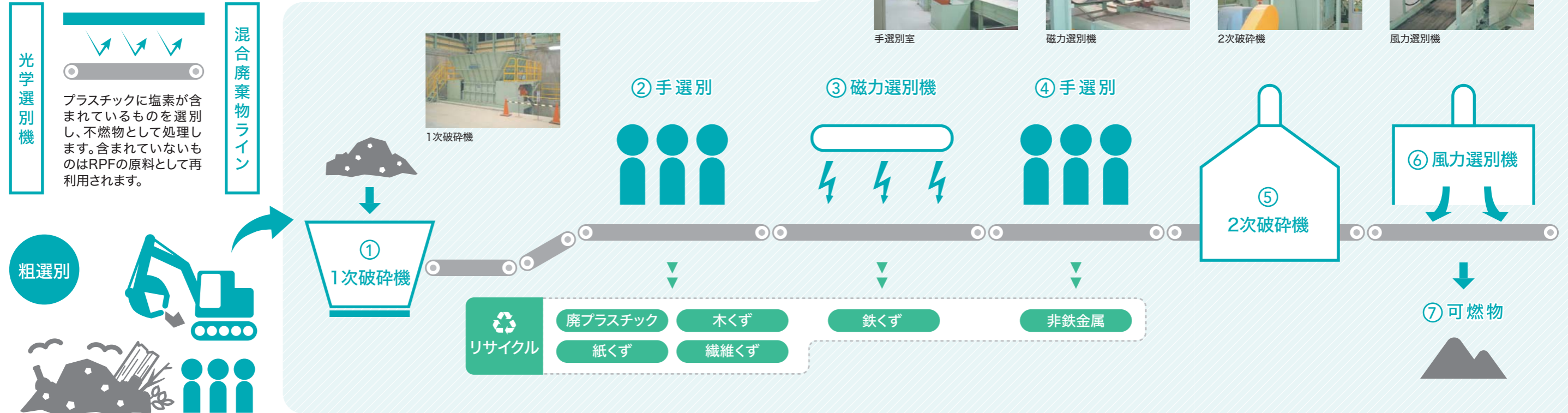


破碎・選別施設

収集された混合廃棄物を選別場にて粗選別します。1次破碎からはじまり風力選別にかかるまで、無駄なく分別し、有価資源をリサイクルします。



1000m²の選別場にて、手で粗選別をします。適正処理の要であり、後の工程に影響を及ぼす大切な作業です。



事業系一般廃棄物回収

「事業系一般廃棄物」とは、産業廃棄物のうち特定の業種以外から排出された「紙くず・木くず・繊維くず」などのことです。弊社では事業系一般廃棄物の定期便回収を行なっています。



混合廃棄物ライン

- 1次破碎機で廃棄物を一定の大きさに破碎し、手作業が行える状態にします。
- 混合状態の廃棄物を種類によって手選別し、ピットに集積させ、リサイクルします。
- 磁力選別機で金属を回収し、リサイクルします。
- さらにもう一度、手選別を行い、非鉄金属類を分類します。
- 焼却時にサーマルリサイクルを効率よく行うために2次破碎機でさらに細かくします。
- 風力選別機で比重選別をかけ、がれき類などを分類します。
- 残った廃棄物は可燃物として、焼却処理されます。

木材専用ライン

- 1次破碎機で木材廃棄物を一定の大きさにします。
- 木くずシュレッダーにより大きさを分別し、破碎します。
- スクリーンによって、適切な大きさになった木くずは外部ピットへ。他は再度シュレッダーに戻されます。
- 材質により、製紙用チップ・燃料用チップとして再利用されます。

リサイクル率
100%